

のせ社協だより

第137号



能勢町社協 HP



【編集・発行】  社会福祉法人 能勢町社会福祉協議会

〒563-0351 大阪府豊能郡能勢町栗栖 82-1 能勢町保健福祉センター（旧西診療所部分）

TEL (072)734-0770 (代表) FAX (072)734-2623 (共通)

HP <http://www.nose-shakyo.or.jp/> Eメール nose.shakyo@extra.ocn.ne.jp

新年のご挨拶



社会福祉法人
能勢町社会福祉協議会
会長 中井 正明



新年あけましておめでとうございます。皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。さて、少子高齢化の急速な進展や核家族化、認知症高齢者や一人暮らし高齢者世帯の増加など、地域社会や家族が変化する中、公的制度では対応できない生活課題が顕在化しています。

こうしたことへの対応にあたっては、公的な制度に基づくサービス・支援だけでなく、普段から地域の人たちと顔見知りの関係になりお互いに支え合う地域づくりが大切です。

本会といたしましても、住民と専門職が協働しての支援体制づくりを進め、より一層地域の見守り・相談業務の強化など地域生活課題の解決に取り組み、地域福祉を推進する中核的な団体として、地域住民、関係機関・団体、ボランティア、社会福祉施設や行政などと連携して、「ともに生きる豊かな地域社会」の実現に向けて、今後とも地域福祉の取組を推進してまいりますので、一層のお力添えをお願い申し上げます。

結びに、新春の門出にあたり、皆様のますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

第27回 能勢ふれあいフェスタ in 福祉標語表彰 (能勢ささゆり学園)



能勢町長賞

「さしのべた その手が広げる地域の輪 そこから咲いてくやさしさの花」 酒井 眞梨愛 さん

能勢町議会議長賞

「幸せは 家族みんなで 笑う時」 西田 虹華 さん

能勢町教育委員会賞

「支えあおう あいさつかわす 笑い声」 高山 晃 さん

第27回能勢ふれあいフェスタ実行委員会委員長賞

「祖父祖母と 一緒にご飯 おいしいな」 吉良 泰一 さん

能勢町社会福祉協議会会長賞

「自分でもできる事ある 助け合いみんなで助けて みんな幸せ」 三上 紗采 さん



新年のご挨拶



能勢町長
岡田 正文



あけましておめでとうございます。皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。貴協議会の皆様には、平素から地域福祉の向上にご尽力をいただき、心から敬意を表するとともに改めて深く感謝を申し上げます。

私こと、先の町長選挙におきまして第9代能勢町長として町政運営の重責を担わせていただくこととなりました。住民の皆さまからお寄せいただきました期待と信頼にお応えすべく、全身全霊を尽くし職責を全うする所存でございます。

さて、人口減少と少子・高齢社会のなか、住民の皆様も様々な分野において先行きに不安を感じられることも少なくないと思います。

本町では、第4次地域福祉計画において、「ふれあいと生きがいのあるまちのせ ～助け愛、支え愛による地域福祉力の向上～」を基本理念に掲げ、“待ちの福祉から届ける福祉”を意識したまちづくりに取り組んでおります。今後とも、誰もが住み慣れた地域で安心して幸せに暮らすことができるまちづくりの推進に努めて参りますので、引き続きご理解・ご協力を賜りますよう、よろしく申し上げます。

結びにあたり、皆様方のご健勝ご多幸を祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

新年のご挨拶



能勢町議会議長
大西 則宏



あけましておめでとうございます。

皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

能勢町社会福祉協議会におかれましては、誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる「ともに生きる豊かな地域社会」づくりに向け、積極的に事業展開していただいておりますことに、深く敬意を表しますとともに心から感謝申し上げます。

本町では急速な少子高齢化により、2050年には人口が4,000人を割り、高齢化率が7割弱、後期高齢化率が5割を超えるという推計があります。一人暮らしや支援の必要な方の増加など、複雑多様化する地域生活の課題の解決には、行政と貴協議会の連携をはじめ、住民、関係機関、地区福祉委員会、ボランティア関係団体などの協働による取り組みが不可欠であります。

町議会といたしましても、地域福祉向上のため、積極的に支援してまいります。

結びに、本年が皆様にとりまして、最良の年となりますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

～第27回能勢ふれあいフェスタ開催しました～

令和6年11月10日(日)第27回能勢ふれあいフェスタを開催いたしました。当日は、老若男女問わず1,200名ほどの方に来場いただき、大変な賑わいでした。ご来場いただきました皆様、ご協力いただきました地域の皆様、関係機関団体の皆様ありがとうございました。



福祉標語 (※表彰内容は1面へ)

能勢ささゆり学園6年生を対象に、この第27回能勢ふれあいフェスタを契機として、児童を通じ住民の皆様へ福祉に関する意識の啓発と今後、より一層福祉について関心を高める一助とすることを目的に募集をいたしました。応募総数49点の中より、5つの優秀作品が選ばれました。

地域あつまろうよ事業を開催致しました！

生活支援体制整備事業の一環として、気軽に住民が集い・多世代が交流できる場として、10月4日(金)に歌垣地区、12月23日(月)に久佐々地区において地域あつまろうよ事業を開催しました。

地域のボランティアさん協力のもと、寒い季節には豚汁と焚火を、暑い季節にはアイスコーヒーをご用意しました。また、能勢町人権協会からは、フードバンクを活用して、お菓子などを提供いただきました。両日とも多くの方々にご参加いただくことができました。ありがとうございました。次回は、岐尼地区において開催を予定しています。

※開催場所は時間等、詳細につきましては、後日各地域においてご案内をさせていただきます。お気軽にお立ち寄りください。(午後開催予定)



シルバー人材センターからのお知らせ (TEL: 072-734-4680)

配分金の確定申告について

令和6年分の所得税の確定申告の時期が近づいてきました。シルバー人材センターより支払われた配分金は、所得税法上は「雑所得」として取り扱われ、確定申告を行う必要があります。

令和6年中に当センターで就業した方には、年間の配分金を証明する「配分金支払証明書」を1月下旬から2月上旬頃にお渡ししますので、シルバー人材センター事務局まで取りに来て下さい。詳しくは、税務署もしくは、確定申告の会場でご相談下さい。

会員募集

能勢町内在住で60歳以上の働く意欲のある方を募集しています。

- 主な仕事(植木、垣根の葉刈り作業/田んぼ、栗林、空き地などの草刈り作業/庭、空き地などの草引き作業/各種施設管理、清掃作業など)
- 登録の仕方: 登録申込書、写真(3.5cm×5.5cm)、年会費1,000円 随時受付しています。

北部ブロックシルバー人材センターフェスティバルの開催

令和6年10月19日(土)に北部ブロック(北摂7市3町:吹田市・池田市・摂津市・茨木市・高槻市・豊中市・箕面市・島本町・能勢町・豊能町)合同で【シルバー人材センターフェスティバル2024】が普及啓発のため、池田市豊島野公園に於いて開催されました。

当日は、生憎の天気でしたが沢山の来場者を迎え、体験コーナー、販売コーナーなど盛りだくさんのイベントが開催されました。

